森重堅氏住宅オモテ　附　蔵

【所　　在　　地】南九州市知覧町郡6354
【種　　　　別】県指定有形文化財（建造物）
【指定年月日】平成２０年４月２２日

18世紀中期建立と考えられる武家住宅のオモテ。主人・客用と家族用の玄関が並列し，主人・客用の玄関を入るとげんかんの間，次の間，座敷が一列に並ぶ間取りである。知覧麓武家住宅の基本形式の一つを示す。

蔵は白壁の切妻造２階建で，当時の武家の生活を証する遺産として重要である。